「夏子お姉さんと!」「タカヒロ君の!」

『よくわかる電通用誤!!』

書いた人 →2J 夏子お姉さん と 2C タカヒロ君

タカヒロ君 「ねぇねぇ夏子お姉さん」

夏子お姉さん「な~に? 調布にある国立大学で、国立に行きたい理系高校生が就職率の高さを目的に とりあえず受験する男女比9:1 (当社比)の電気通信大学に遊びに来たタカヒロ君」

タカヒロ君 「電通大のお兄さんお兄さんが何をのたまっているかわからないんだよ」

夏子お姉さん「よ~し、じゃあ今日は夏子お姉さんがタカヒロ君に電通でよく聞く難しい単語をわかり やすく説明してあげるわ」

タカヒロ君 「ホント!? ワータノシミダナー」

夏子お姉さん「じゃあいってみよ~」

アキハバラ(秋葉原)

秋葉原とは第二次世界大戦時に活躍した旧日本軍における戦略上の要所の1つである。

秋葉原の他、春葉原・夏葉原・冬葉原があったが秋葉原はその中では軍事的有効性は少なかった。 そのため戦後の軍縮の際、他の3つの拠点は解体しそれぞれ新宿・池袋・品川と、名前も変更に なった際も秋葉原だけはそのまま残されることになった。

だが今でも秋葉原の街中では敵の目を欺くため一見無害な空想のキャラクターを建物の壁などに描いていた当時のなごりが所々で見受けられる。

余談だが、拠点の解体は国がかりで行われる大変な作業だったため、解体が終わるまでの間、 国全体で大きな休みを作った。それが現在の春休み・夏休み・冬休みの始まりである。

シラバス

シラバスとは電気通信大学内に位置する電通沼という巨大な沼に奉られている魚のことである。 電気通信大学には古くから「授業を履修する際、電通沼に行きシラバス様にお祈りをする」と いう伝統行事があった。

この理由には「学業の成就のため」や「本当にその授業を履修していいのかどうかをもう一度 考えるため」など様々な説があるが実際のところ正しいことはわかっていない。

しかし最近になり学生がシラバスにお祈りをせずに授業を履修するということが多々あり 電気通信大学の伝統が無くなってしまうのではないかと問題視もされている。

アルゴリズム

アルゴリズムとは 16 世紀後半ドイツの作曲家アルゴ=ボクスベルク(Algo=Boxberg)がよく用いたリズムである。

4 拍子を基本とし途中 4 拍子→6 拍子→9 拍子→4 拍子…を繰り返す特殊なリズムである。 ドイツ騎士軍の行進の練習をする際に、団結力を増すため早めのリズムと一小節ごとに拍子が 変わる落ち着きのない曲として当時の評判は良くなかったが、後のドイツ軍最強説の一旦を 担ったという噂もある。

そのため軍事機密となり一般人の耳に入ることも少なかったため現代ではほとんど残っていない。

オートマトン

オートマトンとは 2005 年オーストラリア某所で牧畜業就業者の減少に伴い発明された 遺伝子組み換え羊のことである。

マダガスカル島で発見されたメスの産卵期に自らの体を脱皮させメスの栄養にさせる ヒイロマダラテントウモドキのオスの遺伝子と帰巣本能をもつ犬の遺伝子を羊に掛け合わせて できた。 この羊を用いることで完成したのがオートマトンという全自動精肉法である。 まず、生まれたばかりの羊をある程度成長するまではケープホームと呼ばれる小屋で育てる。 次に放牧を用いて成獣にさせる。

成獣になった羊は自動的に自らの体毛を脱毛しケープホームに帰る。

ケープホームに入った羊たちは特殊なガスで殺してベルトコンベアで運ばれる。

その後なんやかんやで肉となり市場に出ていく。この一連の流れをオートマトンと呼ぶ。 これにより牧畜業の人手不足を解消するとともに、ストレスを最小限に抑えられた上質な肉が できるとして一時期ものすごく流行った。だがしかし動物愛護団体からの苦情により一気に 衰退を迎えてしまった。

フォーブン

フォーブンとはロシアの家庭料理。万人ウケする味付けと保存がきく事から広く愛されている。 「大量に作って置いたフォーブンを温めて食べる、そしてまた保存する」というイメージから 日本では「同じ動作を何回か繰り返すこと」という意味で for 文という単語を使用している。

ボーカロイド(防火漏井戸)

防火漏井戸とは江戸末期各地で火災が多発していたころ、奥州の発明家である伊達清衛門 (だてしんえもん)によって開発された火災防止法のことである。

雨の少ない時期でも水を蓄えておける井戸を土の盛られた丘の上に作りそこからいくつかの管を 通すことで火災発生時の消火栓の役割を担わせた。

その様が井戸から水が漏れ出ている様に見えたところから、防火をする漏れる井戸と書いて 防火漏井戸と呼ばれるようになった。

当時は全国でこの方法を用いられていたようだが、本当に水が漏れてしまい丘が土砂崩れを 起こすという事件がおきて以降誰も使わなくなってしまった。

夏子お姉さん「よし、今日はこれでおしまい!タカヒロ君は電通のことよくわかったかな?」 タカヒロ君 「はい、今まで疑問に思っていた単語の意味がよくわかったよ」 夏子お姉さん「じゃあ、今日はこれでおしまい!」

次回予告

夏子お姉さん「次回はお姉さんがなんと過去の電通にタイムスリップ! そこで見た電通大の真実とは!? 次回、夏子お姉さんとタカヒロ君のよくわかる電通用語。

『辞書は時空を超える!?』 をお楽しみに!」

タカヒロ君「ワータノシミダナー」